

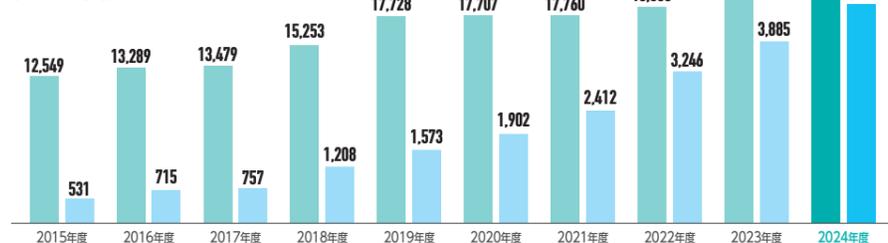
当期業績と成長戦略「BE 2030」について

過去最高益を9期連続で更新しました。

2024年度は売上高が初めて200億円を超え、一つの節目を迎えたと思います。利益面でも大きく伸び、営業利益46.76億円(前期比20.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益33.30億円(前期比26.8%増)と9期連続で過去最高を更新することができました。セグメント別では、プロダクト事業のmcfameライセンス販売が前期比17.3%増と大きく成長するとともに、ソリューション事業も前期比3.0%の増収を達成。プロジェクト採算性向上と相まって利益を押し上げました。

■ 売上高 (連結) ■ 営業利益 (連結)

(単位: 百万円)



※2019年度以前の実績は、収益認識会計基準の遡及適用前の数値を表示しています。



好業績を受けて新たに成長戦略「BE 2030」を策定しました。

2024年度の好成績は、これまで進めてきた「経営Vision 2026 改訂版」の戦略が実を結んだ成果であると考えています。利益目標の前倒し達成見込みを受け、さらなる飛躍を目指して「BE 2030」を策定しました。2030年度に売上高330億円、営業利益100億円という高い目標にチャレンジします。

これは年平均成長率で売上高8.0%、営業利益13.5%という力強い成長計画で、営業利益率も30%を超える高収益企業を目指します。当社の強みを活かした成長戦略を実施し、製造業のデジタル変革を支えるパートナーとして、さらなる進化を進めてまいります。

成長戦略「BE 2030」で掲げている成長の方向性について、お聞かせください。

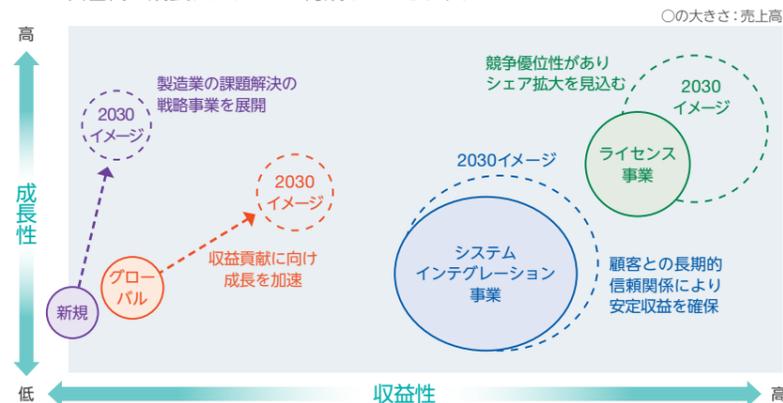
「BE 2030」では、当社の成長戦略をより分かりやすくするために、4つの方向性で説明しています。

まず、「ライセンス事業」では、「mcfame」がサプライチェーンマネジメント領域で市場優位性を確立しており、パートナーシップ戦略で市場シェアを拡大してまいりました。今後は製品のクラウド化を推進し、成長を加速させます。

「システムインテグレーション事業」では、顧客との長期的な信頼関係に基づく強固な収益基盤を構築してまいりました。引き続き、顧客課題を深耕し、解決する新規ソリューションを開拓します。

「グローバル展開」では、アジア新興国市場において独自のビジネスモデルで競争優位性を確立してきました。今後は既存拠点の強化および新規拠点の開拓により、グローバルビジネスを拡大します。

「新規事業」では、ユーザー共創型ビジネス・データセントリックビジネス・フィールドDX支援・ライフサイエンスに特化したソリューションの4つの領域において、次世代の成長ドライバーを育成してまいります。



株主の皆様への還元強化について、お聞かせください。

「BE 2030」では、成長投資を積極的に行いつつ、収益力や資本効率の向上などにより株主還元の強化を目指しています。これに伴い株主還元方針を変更し、連結配当性向の目安を従来の35%から50%に引き上げました。

2024年度の年間配当金は10期連続増配となる1株あたり100円でしたが、2025年度は業績の向上および新たな株主還元方針により1株あたり156円と大幅な増配を予定しています。

また2030年度には1株あたり275円以上を目指しています。

■ 年間配当 (円) ● 配当性向 (%)



※2021年度以前の実績は、2022年6月1日付の株式分割調整後の実質配当金額を表しています。

▶ 決算説明動画のご案内

2024年度決算状況や成長戦略「BE 2030」についてのご説明動画をホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。
https://www.b-en-g.co.jp/ir/materials/briefing_materials.html



T O P I C S

BE:YOND 2025 開催

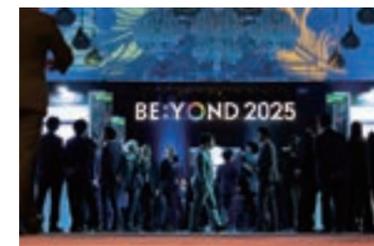
データの価値を解き放つ — DX推進の次なるステージへ

2025年3月6日、グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」において製造業向けイベント「BE:YOND (ビヨンド)2025」を開催しました。前回は上回る多数のお客様にご来場いただき、大盛況のうちに終了しました。

今回のイベントでは、グローバル企業のリーダーやアカデミアの専門家をお招きし、基調講演を実施しました。生成AIがもたらす変化とデータ活用の重要性について議論が交わされました。

また、製造業のDX事例紹介や、主要システムインテグレーターによるパネルディスカッション、政府機関の政策説明など多彩なセッションを開催しました。展示会場では24社のパートナー企業様と当社のブースで最新ソリューションを紹介し、特に生成AI活用ソリューションに注目が集まりました。

来場者からは「データドリブン経営を身近に感じられた」など高い評価をいただきました。今後も製造業のパートナーとして日本のものづくりを支えるITの提供に努めてまいります。



連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表

資産の部	2024年度 2025年3月31日現在	2023年度 2024年3月31日現在
流動資産	14,336,426	12,583,247
現金及び預金	9,347,420	8,381,943
受取手形、売掛金及び契約資産	4,277,387	3,526,528
仕掛品	20,887	9,228
その他	690,731	665,546
固定資産	4,115,109	3,135,073
有形固定資産	195,101	169,920
建物	82,104	66,451
工具、器具及び備品	112,996	103,468
無形固定資産	1,859,588	1,627,390
ソフトウェア	1,855,211	1,622,421
その他	4,376	4,969
投資その他の資産	2,060,420	1,337,762
投資有価証券	1,044,062	538,888
敷金	306,480	298,661
繰延税金資産	524,817	375,263
その他	190,560	130,449
貸倒引当金	△5,499	△5,499
資産合計	18,451,536	15,718,321

連結損益計算書

	2024年度 自2024年4月1日 至2025年3月31日	2023年度 自2023年4月1日 至2024年3月31日
売上高	20,776,900	19,493,075
売上原価	11,685,318	11,640,305
売上総利益	9,091,582	7,852,770
販売費及び一般管理費	4,415,229	3,967,367
営業利益	4,676,353	3,885,403
営業外収益	26,837	16,144
営業外費用	23,275	24,142
経常利益	4,679,914	3,877,404
税金等調整前当期純利益	4,679,914	3,877,404
法人税、住民税及び事業税	1,530,154	1,313,867
法人税等調整額	△181,031	△62,259
当期純利益	3,330,791	2,625,796
親会社株主に帰属する当期純利益	3,330,791	2,625,796

連結キャッシュ・フロー計算書

	2024年度 自2024年4月1日 至2025年3月31日	2023年度 自2023年4月1日 至2024年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,522,977	3,553,549
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,476,116	△1,127,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,065,022	△1,003,343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,362	△7,432
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	965,476	1,414,996
現金及び現金同等物の期首残高	8,381,943	6,966,947
現金及び現金同等物の期末残高	9,347,420	8,381,943

負債の部	2024年度 2025年3月31日現在	2023年度 2024年3月31日現在
流動負債	5,030,364	4,752,518
支払手形及び買掛金	450,256	422,634
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	525,055	535,416
未払法人税等	936,403	969,646
前受金	1,459,850	1,312,757
賞与引当金	1,010,887	784,470
役員賞与引当金	48,000	47,900
品質保証引当金	7,134	18,942
その他	492,776	560,749
固定負債	36,644	15,387
役員株式給付引当金	36,644	15,387
負債合計	5,067,009	4,767,906
純資産の部		
株主資本	13,215,919	10,941,208
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	565,273	565,273
利益剰余金	12,034,324	9,759,510
自己株式	△81,277	△81,175
その他の包括利益累計額	168,607	9,206
その他有価証券評価差額金	213,406	37,643
為替換算調整勘定	△44,799	△28,437
純資産合計	13,384,526	10,950,415
負債純資産合計	18,451,536	15,718,321

資産の部

流動資産につきましては、現金及び預金の増加、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により、前期末と比較して1,753百万円増加し、14,336百万円となりました。なお、当期末の総資産に占める流動資産の比率は77.7%であります。

また、固定資産につきましては、投資有価証券の取得による増加、無形固定資産の取得が無形固定資産の減価償却額を上回ったこと、有形固定資産の取得が有形固定資産の減価償却額を上回ったこと等により、前期末と比較して980百万円増加し、4,115百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当期末残高は、前期末と比較して2,733百万円増加し、18,451百万円となりました。

負債の部

負債の部の当期末残高は、賞与引当金の増加、前受金の増加等により、前期末と比較して299百万円増加し、5,067百万円となりました。

純資産の部

純資産の部の当期末残高は、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少、その他有価証券評価差額金の増加等により、前期末と比較して2,434百万円増加し、13,384百万円となりました。

以上の結果、当期末の自己資本比率は、前期末と比較して2.8ポイント増加し、72.5%となりました。

会社概要（2025年6月20日現在）

社名	ビジネスエンジニアリング株式会社
事業開始	1999年4月（設立 1980年12月）
資本金	697,600,000円
従業員数	連結719名 単体554名（2025年3月31日現在）
業務内容	企業経営および情報通信システムのコンサルティング コンピュータネットワークの企画および開発 情報通信システムの企画、開発、販売およびリース
本社	東京都千代田区大手町1丁目8番1号 KDDI大手町ビル
関西支店	大阪府大阪市淀川区西中島6丁目1番1号 新大阪プライムタワー4階
中部営業所	愛知県名古屋市中村区名駅3丁目26番8号 KDX名古屋駅前ビル13階
グループ会社	ビジネスシステムサービス株式会社 Business Engineering America, Inc. 畢恩古商務信息系统工程（上海）有限公司 Toyo Business Engineering (Thailand) Co., Ltd. PT. Toyo Business Engineering Indonesia Toyo Business Engineering Singapore Pte. Ltd.

役員（2025年6月20日現在）

代表取締役 取締役社長	羽田 雅一
代表取締役 専務取締役	別納 成明
常務取締役	中野 敦士
常務取締役	佐藤 雄祐
取締役	入交 俊行
取締役	宮澤 由美子
社外取締役	清水 弘
社外取締役	北村 正仁
社外取締役 監査等委員	志水 直樹
社外取締役 監査等委員	三好 貴子
取締役 常勤監査等委員	大塚 博文

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	同事務取扱場所 【郵便物送付先・電話照会先】 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	毎年6月	単元株式数 100株
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ 公告いたします。	公告の方法 電子公告 https://www.b-en-g.co.jp/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	

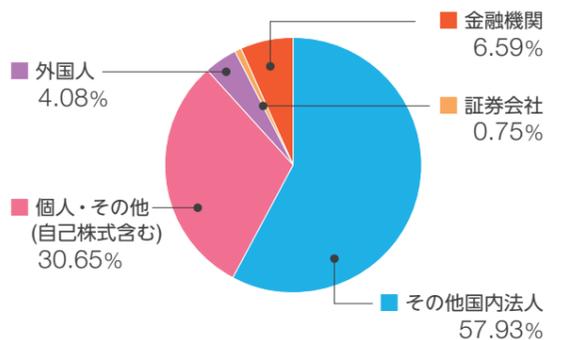
株式の状況

発行可能株式総数	48,000,000株
発行済株式の総数	12,000,000株
株主数	8,808名

大株主

	所有株式数(株)	所有比率(%)
株式会社図研	2,520,000	21.00
三谷産業株式会社	1,488,000	12.40
ウイングアーク1st株式会社	960,000	8.00
株式会社インテック	720,000	6.00
キャノンITソリューションズ株式会社	720,000	6.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	580,700	4.83
株式会社テクノスジャパン	180,000	1.50
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	169,800	1.41
B-EN-G社員持株会	141,800	1.18
キッセイコムテック株式会社	108,000	0.90

所有者別株式分布状況



「第46期定時株主総会決議ご通知」のご案内

2025年6月20日開催の第46期定時株主総会において報告ならびに決議されました内容は、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



https://www.b-en-g.co.jp/jp/ir/stock_info/soukai.html



ビジネスエンジニアリング株式会社

本社：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI 大手町ビル
TEL.03-3510-1600 / FAX.03-3510-1624